

「協働チーム」による付加価値創出・海外販路開拓

資料1-2

事業概要 (全体)

【農業と地場産業の協働事業】(海外展開のための準備事業)

県及び市町村は、農業生産者、地場産業事業者、卸売業者等が「協働」で取り組む、県産農産物や地場産品の魅力を引き出し新たな付加価値を加えた商品づくりを促進する。また、ジェットロと連携し、農産物生産者、地場産業事業者、卸売業者に加え、商社、弁護士等、広告業者及び海外バイヤーとの「マッチング」機会をつくり、「協働チーム(コンソーシアム)」として活動を促すとともに、農業生産者、地場産業事業者等の交渉力強化を支援する。

【人的ネットワークを活用した海外販路開拓事業】(海外展開事業)

県は、海外市場において影響力のある人物と行政との人的ネットワークを最大限に活用するとともに、さらなるネットワーク拡大を図る事業を実施する。

トップセールス、展覧会出展、海外バイヤー招聘、専門家による支援等を通じて、人的ネットワークを構築するとともに、海外販路開拓に取り組む事業者を紹介し、「協働チーム」の取引機会を拡大する。

【輸出とイメージアップの相乗効果事業】(国内と海外の同時事業)

県及び市町村は、農業生産者、地場産業事業者、卸売業者が「協働」で取り組んだ商品を海外でのPR販売、国内での宣伝、イベントでの周知、SNSやメディア等を活用した情報発信を行い、海外と国内の相乗効果を促進させる。

	予算額 (千円)	交付対象事業額 (千円)
H30年度	111,169(0)	55,584(0)
H31年度	176,356(4,793)	77,312(2,396)
H32年度	152,952(4,817)	
H33年度	147,391(4,817)	
H34年度	143,491(4,817)	

※()内は桐生市分の事業費



事業概要 (桐生市分)

製品若しくは技術の開発又は製品の製造を行っている中小企業者が、新たな販路を開拓するために行う展示会等への出展に対する補助を行うとともに、パーソナルギフトや生活雑貨を出品対象とし、多数の海外バイヤーが集結する国内最大級の国際見本市「東京インターナショナル・ギフト・ショー」に桐生市ブースを設置し、商談機会を創出する。

平成31年度の実施内容 (桐生市分)

○桐生地場産業販路拡大事業 4,793千円

①国内外の展示会出展支援による販路拡大促進事業(補助金) 3,500千円

②東京インターナショナル・ギフトショー出展 事業費 1,293千円

KPI(重要業績評価指標)		事業開始前 (現時点)	H30 年度 増加分	H31 年度 増加分	H32 年度 増加分	H33 年度 増加分	H34 年度 増加分
県産農畜産物の輸出金額(億円)	目標値	10.64	0.69	0.79	0.80	0.79	1.01
	実績値	(基準)					
協働チームの形成数(件)	目標値	0	2	2	3	4	4
	実績値	(基準)					
協働チームの売上額(万円/件)	目標値	0	200	200	200	200	200
	実績値	(基準)					